

*Grand Empire Hotel*

## 宿泊約款(グランド エンパイア ホテル)

### 適用範囲

#### 第1条

1. 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
2. 当ホテルが法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

### 宿泊契約の申し込み

#### 第2条

1. 当ホテルに宿泊契約の申し込みをされる方は、次の事項を当ホテルにお知らせいただきます。
  - (1) 宿泊者名及び電話番号
  - (2) 宿泊日及び到着予定時刻
  - (3) 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊の申し込みをした方は、当ホテルが宿泊者の氏名、住所、電話番号などを記載した宿泊者名簿の提出を依頼したときは、宿泊契約成立後であっても、直ちに提出頂くものとします。
3. 当ホテルは宿泊予定日前の任意の日に、宿泊客から頂いた連絡先に予約確認の電話を差し上げる事があります。
4. 宿泊客が、宿泊中に第1項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で、新たな宿泊契約の申し込みがあったものとします。

### 宿泊契約の成立等

#### 第3条

1. 宿泊契約は、当ホテルが前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
2. 当ホテルが、インターネットサイトに誤った宿泊料金を提示し、又は電話で誤った宿泊料金を案内をする等し、当該宿泊料金に基づき宿泊契約の申し込みをされ、当ホテルが承諾した場合で、当該料金とその前後の期日の宿泊料金に比べて著しく低廉であるとき、当該料金につき「限定」、「特別」、「キャンペーン」等の低廉である理由の表示又は案内の無い限りは、民法上の錯誤による承諾であることから、宿泊契約は無効とさせていただきます、速やかにその旨の通知を差し上げます。
3. 前項の規定により宿泊契約が成立した時は、宿泊期間(3日を超えるときは3日間)の基本宿泊料を限度として、当ホテルが定める申込金を当ホテルが指定する日までにお支払いいただきます。
4. 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。
5. 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

### 申込金の支払いを要しないこととする特約

#### 第4条

1. 前条第3項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
2. 宿泊契約の申し込みを承諾するにあたり、当ホテルが前条第3項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

## 宿泊契約締結の拒否

### 第5条

1. 当ホテルは、次にあげる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。
  - (1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
  - (2) 満室により客室の余裕がないとき。
  - (3) 宿泊しようとする方が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき。
  - (4) 宿泊しようとする方が、当ホテル内で合理的な理由のない苦情、要求を申し立てる等、当ホテル内の平穏な秩序を乱す恐れがあると認められるとき。
  - (5) 宿泊しようとする方が、暴力団、暴力団員、暴力団関係団体又はその関係者、その他反社会的勢力にあるとき。
  - (6) 宿泊しようとする方が、暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人およびその他の団体であるとき。
  - (7) 宿泊しようとする方が、暴力団員に該当する者を役員とする法人およびその他の団体であるとき。
  - (8) 宿泊に関すること、又は宿泊しようとする方が、他の宿泊者、および当ホテルもしくは当ホテル従業員に対して暴力的要求行為を行うこと、あるいは合理的範囲を超える負担を要求したとき。
  - (9) 宿泊しようとする方が、伝染病患者であると明らかに認められるとき。
  - (10) 宿泊の申し込みをされた方が、自己の商業的目的を秘して申し込みをしたとき。
  - (11) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
  - (12) 宿泊しようとする方が、泥酔し又は言動が著しく異常である等により、他の宿泊客に迷惑を及ぼす恐れがあると認められるとき。
  - (13) 宿泊しようとする方が、著しく不潔な身体又は服装をするなど、他の宿泊客に迷惑を及ぼす恐れがあると認められるとき。
  - (14) 宿泊しようとする方に、支払い能力がないと明らかに認められるとき。
  - (15) 宿泊しようとする方が、危険物、禁制品、その他当ホテル施設利用のお客様並びに他の宿泊客のご迷惑になる物の持ち込み、又は持ち込みをしようとするとき。

## 宿泊客の契約解除権

### 第6条

1. 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合（第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます）は、別表第2に掲げるところにより違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるに当って、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。
3. 当ホテルは、宿泊客が連絡しないで宿泊日当日の午後8時（到着予約時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

## 当ホテルの契約解除権

### 第7条

1. 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
  - (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序もしくは善良の風俗に反する行為をする恐れがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
  - (2) 宿泊される方が、当ホテル内で合理的な理由のない苦情、要求を申し立てる等、当ホテル内の平穏な秩序を乱していると認められるとき。
  - (3) 暴力団、暴力団員、暴力団関係団体又はその関係者、その他反社会的勢力であるとき。
  - (4) 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人、その他の団体であるとき。

- (5) 暴力団員に該当する者が役員となっている法人、その他の団体であるとき。
  - (6) 宿泊客が当ホテルもしくは当ホテル従業員に対して、暴力的要求を行い、あるいは、合理的範囲を超える負担を要求したとき。
  - (7) 宿泊客が泥酔し、又は言動が著しく異常である等により、他の宿泊客に迷惑を及ぼす恐れがあると認められるとき、又は福岡県の条例に特に規定される場合に該当するとき。
  - (8) 宿泊客が伝染病患者であると明らかに認められるとき。
  - (9) 宿泊の申し込みをした者が、第2条2項に基づく当ホテルの依頼に対し、直ちに応じなかったとき。
  - (10) 宿泊客が著しく不潔な身体又は服装をするなど、他の宿泊客に迷惑を及ぼす恐れがあると認められるとき。
  - (11) 喫煙室(エリア)以外での喫煙、消防用設備に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則上の禁止行為(火災予防上必要なものに限る)に従わないとき。
  - (12) 宿泊客に支払い能力がないと明らかに認められるとき。
  - (13) 宿泊客が危険物、禁制品、その他当ホテル利用のお客様、並びに他の宿泊客のご迷惑になる物の持ち込みまたは持ち込みをしようとするとき。
  - (14) その他宿泊客が当ホテルの定める利用規則に従わないとき。
  - (15) 天災等不可抗力に起因する事由により、宿泊サービスができないとき。
  - (16) 前各号の他、宿泊客がこの約款に従わないとき。
2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、その解除事由が前項(3)(4)(5)(15)によるときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。その他の解除事由によるときは、いまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金も、違約料としてお支払いいただきます。

## 宿泊の登録

### 第8条

1. 宿泊客は、宿泊当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
  - (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
  - (2) 外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
  - (3) 出発日及び出発予定時刻
  - (4) その他当ホテルが必要と認める事項
2. 日本国内に住所を有しない外国人にあつては、パスポートの呈示及びコピー等をさせていただきます。
3. 宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等、通貨に代わり得る方法で行おうとするときは、予め第1項の登録時にそれらを呈示し、当ホテルの承認を得ていただきます。

## 客室の使用時間

### 第9条

1. 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、到着日の午後2時から出発日の午前11時までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。
  - (1) 超過3時間までは、室料相当額の25%(室料金の4分の1)
  - (2) 超過6時間までは、室料相当額の50%(室料金の2分の1)
  - (3) 超過6時間以上は、室料相当額の100%(室料金の全額)

## 利用規則の順守

### 第10条

宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めて、ホテル内に掲示した利用規則に従っていただきます。

## 営業時間

### 第11条

1. 当ホテルの主な施設等の営業時間は次の通りとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備え付けのパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクトリー等でご案内いたします。
  - (1) フロント・キャッシャー
  - (2) レストラン「アンテナアト」
  - (3) 鉄板焼き「緑亭」
  - (4) ラウンジ「オパールルーム／ロイヤルクラブルーム」
2. 前項の時間は、必要止むを得ない場合には臨時に変更する場合があります。その場合は、適当な方法をもってお知らせします。

## 料金の支払い

### 第12条

1. 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1にあげるところによります。
2. 前項の宿泊料金等の支払いは、日本国政府の定める指定通貨、又は当ホテルが認める旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等、通貨に代わり得る方法により、宿泊客の出発の際、又は当ホテルが請求したとき、フロントにおいて行っていただきます。
3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても宿泊料金は申し受けます。

## 当ホテルの責任

### 第13条

1. 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、損害が当ホテルの責めに帰すべき事由によるものではないときは、この限りではありません。
2. 当ホテルは、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

## 契約した客室の提供ができないときの取り扱い

### 第14条

1. 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設を斡旋するものとします。
2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、他の宿泊施設の斡旋ができないときは、違約金相当額の賠償料を宿泊客に支払い、これをもって損害賠償といたします。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、賠償料を支払いません。

## 寄託物等の取扱い

### 第15条

1. 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の明告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは15万円を限度としてその損害を賠償します。
2. 当ホテルは、15万円以上の現金又は時価15万円相当以上の物品はお預かりできません。
3. 宿泊客が、当ホテル内にお持込になった物品又は現金並びに貴重品であって、フロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルはその損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の明告のなかったものについては、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、当ホテルは15万円を限度として損害を賠償します。
4. 当ホテルは第1項及び第3項に基づく損害賠償責任のあるときであっても、次に定める物品については、その



責任を負いません。

- (1) 稿本、設計書、図案、帳簿その他これらに準ずる物【磁気テープ、磁気ディスク、CD-ROM、光ディスク等情報機器等（コンピュータ及び端末装置等の周辺機器）】で直接処理を行える記録媒体に記録されたものを含みます。
- (2) その他、当ホテルが寄託困難と判断した物。

## 宿泊客の手荷物又は携帯品の保管

### 第16条

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解していたときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際にお渡します。
2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは当該所有者に連絡をするとともに、その指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合（宿泊者と連絡がとれない場合を含む）、又は所有者が判明しない場合は発見日を含め7日以内に最寄りの警察署に届けます。
3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管に関する当ホテルの責任は前条の規定に準ずるものとします。

## 駐車場の責任

### 第17条

宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任まで負うものではありません。ただし、駐車場の管理にあたり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その賠償の責めに応じます。

## 宿泊客の責任

### 第18条

1. 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当ホテルは当該宿泊客に対し、その損害の賠償を求めます。
2. 宿泊客は、宿泊契約に基づく宿泊サービスを円滑に受領する為、万一宿泊契約の内容と異なる宿泊サービスが提供されたと認識したときは、当ホテルにおいて速やかにその旨を当ホテルに申し出なければなりません。

## 免責事項

### 第19条

当ホテル内でのコンピューター通信ご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任にて行うものいたします。コンピューター通信のご利用中にシステム障害その他の理由によりサービスが中断し、その結果利用者がかかる損害を受けた場合においても、当ホテルは一切の責任を負いません。また、コンピューター通信のご利用に当社が不適切と判断した行為により、当ホテルおよび第三者に毀損及び損害が生じた場合、それらの損害を賠償して頂きます。

## 管 轄

### 第20条

本約款に関しての紛争が生じた場合は、福岡地方裁判所を管轄裁判所とし、日本国法を準拠法として解決されるものとします。

■ 別表第1： 宿泊料金等の内訳(第2条第1項及び第12条第1項関係)

宿泊客が支払うべき総額

- 宿泊料金 (1) 基本宿泊料(室料又は室料+朝食料)  
 追加料金 (2) 追加飲食及びその他の利用料金  
 サービス料 (3) (2) × 10%  
 税金 (5) 消費税

備考

- 1) 補助ベッドの使用については、1台につき規定の料金を申し受けます。  
 2) 税法が改正された場合は、その改正された規定によるものとします。

■ 別表第2： 違約金申し受け規定(第6条第2項関係)

取消の通知を受けた日

取 消 日 \ 予 約 人 数	1～14名	15～50名	51～100名	101名～
不泊又は無連絡不参加	100%	100%	100%	100%
当 日	80%	100%	100%	100%
前 日	20%	50%	100%	100%
2日前	…	30%	80%	100%
3日前	…	30%	50%	100%
4日前	…	20%	50%	100%
5日前	…	20%	50%	100%
6日前	…	20%	50%	100%
7日前	…	20%	50%	100%
8日前	…	20%	30%	80%
9日前	…	10%	30%	80%
10日前～14日前	…	…	30%	80%
15日前～20日前	…	…	20%	50%
21日前～30日前	…	…	10%	30%
31日前迄	…	…	…	20%

(注)

- 1、 %は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。  
 2、 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数に関りなく、1日分(初日)の違約金を収受します。  
 3、 団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の10日前(その日より後に申し込みをお引き受けした場合には、そのお引き受けした日)における宿泊人数の10%(端数が出た場合は引き上げる)にあたる人数については、違約金を頂きません。

平成30年10月 施行

## **Terms and Conditions for Accommodation Contracts**

### **“Grand Empire Hotel”**

#### **SCOPE OF APPLICATION**

##### Article 1.

1. Contracts for Accommodation and related agreements to be entered into between this Hotel and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. Any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices.
2. In the case when the Hotel has entered into a special contract with the Guest insofar as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Condition.

#### **APPLICATION FOR ACCOMMODATION CONTRACTS**

##### Article 2.

1. A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars:
  - a. Name of the Guest(s);
  - b. Date of accommodation and estimated time of arrival;
  - c. Accommodation Charges (based, in principle on the Basic Accommodation Charge listed in the Attached Table NO.1);
  - d. Other particulars deemed necessary by the Hotel
2. In the case when the Guest requested during the stay, extension of the accommodation beyond the date in subparagraph ‘b.’ of the preceding Paragraph, it shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time such request is made.

#### **CONCLUSION OF ACCOMMODATION CONTRACTS, ETC.**

##### Article 3.

1. A Contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply where it has been proved that the Hotel has not accepted the application.
2. When a Contract for Accommodation has been concluded in accordance with the provision of the preceding Paragraph, the Guest is requested to pay an accommodation deposit fixed by the Hotel within the limits of basic Accommodation Charges covering the Guest’s entire period of stay by the date specified by the Hotel (For example, if the Guest stay longer than the agreed upon 3 days, the Guest is required to pay for the 3 days stayed).
3. The deposit shall be first used for the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6 and thirdly for the reparations under Article 18 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges as stated in Article 12.
4. When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2, the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However, the same shall apply only in the case where the Guest is thus informed by the Hotel when the period of payment of the deposit is specified.



## **SPECIAL CONTRACT REQUIRING NO ACCOMMODATION DEPOSIT**

### **Article 4.**

1. Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a special contract requiring no accommodation deposit after the Contract has been concluded as stipulated in the same Paragraph.
2. In the case of when the Hotel has not requested the payment of the deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and /or specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

## **REFUSAL OF ACCOMMODATION CONTRACTS**

### **Article 5.**

1. The Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases:
  - a. When the application for accommodation does not conform with the provisions of these Terms and Conditions;
  - b. When the Hotel is fully booked and no room is available;
  - c. When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself/ herself in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to his/her accommodation;
  - d. When the Hotel identifies the Guest as being a member of an organized crime group or antigovernment forces;
  - e. When the Hotel identifies the Guest as being in a corporation or group with relations to an organized crime group.
  - f. When the Hotel identifies the Guest as being in a corporation or group in which the Guest is an executive belonging to a crime group.
  - g. When the Hotel identifies the Guest as using violence against the Hotel or the employees, or makes a request that assumes an unreasonable burden to his/her accommodation;
  - h. Where the Guest seeking accommodation can be clearly detected as carrying an infectious disease as is defined by Japanese law;
  - i. When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, dysfunction of the facilities and/or other unavoidable causes;
  - j. When a person requesting Hotel accommodations is obviously intoxicated and could cause annoyance to other guests or when a person is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests
  - k. When the Hotel identifies the Guest as being troublesome to others because of his/her state of cleanliness or dress;
  - l. When the Hotel identifies the Guests as clearly not having solvency;
  - m. When the Hotel identifies that the Guest has brought goods that are dangerous, prohibited, or troublesome to other guests;

## **RIGHT TO CANCEL ACCOMMODATION CONTRACTS BY THE GUEST**

### **Article 6.**

1. The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by so notifying the Hotel.
2. In the case when the Guest has canceled the Accommodation Contract in whole or in part due to cause for which the Guest is liable (except in the case when the Hotel has requested the payment of the accommodation deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has canceled before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Table No.2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Guest is informed of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.
3. In the case when the Guest does not appear by 8 p.m. of the accommodation date (or 2 hours after the expected time of arrival if the Hotel is notified of it) without an advance notice, the Hotel may regard the Accommodation Contract as being canceled by the Guest.

## **RIGHT TO CANCEL ACCOMMODATION CONTRACTS BY THE HOTEL**

### **Article 7.**

1. The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases:
  - a. When the Guest is deemed liable to conduct and/or have conducted himself/herself in a manner that will contravene the laws or act against the public order and good morals in regard to his/her accommodation;
  - b. When the Guest can be clearly detected as carrying an infectious disease as defined by Japanese law;
  - c. When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities and / or other causes of force majeure;
  - d. When the Hotel identifies the Guest as being a member of an organized crime group or antigovernment forces;
  - e. When the Hotel identifies the Guest as being in a corporation or group with relations to an organized crime group.
  - f. When the Hotel identifies the Guest as being in a corporation or group in which the Guest is an executive belonging to a crime group.
  - g. When the Hotel identifies the Guest as using violence against the Hotel or the employees, or makes a request that assumes an unreasonable burden to his/her accommodation;
  - h. When a person requesting Hotel accommodations is obviously intoxicated and could cause annoyance to other guests or when a person is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests, or as concerning the enforcement of Kagoshima;
  - i. When the Hotel identifies the Guest as being troublesome to others because of his/her state of cleanliness or dress;
  - j. When the Guest does not observe the rules regarding prohibited actions such as smoking in bed, mischief to the fire-fighting facilities and other prohibitions of the Use Regulations stipulated by the Hotel (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid causing fires).
  - k. When the Hotel identifies the Guests as clearly not having solvency;

- l. When the Hotel identifies that the Guest has brought goods that are dangerous, prohibited, or troublesome to other guests;
  - m. When the Hotel identifies that the Guest is not observing the House Regulations established by the Hotel.
  - n. When the Hotel identifies the Guest is not observing the above regulations and these Terms and Conditions for Accommodation Contracts.
2. In the case when the Hotel has canceled the Accommodation contract in accordance with the preceding Paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the Guest in the future for any of the services during the contractual period which he/she has not reserved.

## **REGISTRATION**

### **Article 8.**

1. The Guest shall register the following particulars at the Front Desk of the Hotel on the day of accommodation;
  - a. Name, age, sex, address and occupation of the Guest (s);
  - b. Except Japanese, nationality, passport number, port of entry in Japan.
  - c. Date and estimated time of departure; and
  - d. Other particulars deemed necessary by the Hotel.
2. Except Japanese, present a passport of which a copy will be made;
3. In the case when the Guest intends to pay his/her Accommodation Charges prescribed in Article 12 by any means other than Japanese currency, such as traveler's check, coupons or credit cards, these credentials shall be shown in advance at the time of the registration prescribed in the preceding Paragraph.

## **OCCUPANCY HOURS OF GUEST ROOMS**

### **Article 9.**

1. The Guest is entitled to occupy the contracted guest room of the Hotel from 3:00p.m. to 11:00a.m. of the next day. However time may vary depending on accommodation plan. In the case when the Guest is accommodated continuously, the Guest may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure.
2. The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed in the same Paragraph. In this case, extra charges shall be paid as follow:
  - a. Up to 3 hours:25% of the room charge;
  - b. Up to 6 hours:50% of the room charge;
  - c. More than 6 hours: 100% of the room charge.

## **OBSERVANCE OF USE REGULATIONS**

### **Article 10.**

The Guest shall observe the House Regulations established by the Hotel.

## **BUSINESS HOURS**

### **Article 11.**

1. Hotel, restaurants, bars, lounges and other facilities are listed below. For operating hours

and information regarding room and Hotel services, facilities and individual shops, please consult the Guest Services Directory provided in your room.

- a. Front Desk, Cashier
- b. Restaurant “ANTENATO”
- c. Teppanyaki “Entei”
- d. The Lounge “Opal Room / Royal Club Room”

2. The business hours specified in the preceding Paragraph can be changed temporarily due to unavoidable causes. In that case, the Hotel will inform Guests accordingly.

## **PAYMENT OF ACCOMMODATION CHARGES**

### **Article 12.**

1. The breakdown and method of calculation of the Accommodation Charges, etc., that the Guest shall pay are as listed in the Attached Table No.1.
2. Accommodation Charges, etc. as stated in the preceding Paragraph shall be paid with Japanese currency or by any means other than Japanese Currency such as traveler's check, coupons or credit cards recognized by the Hotel at the Front Desk at the time of the departure of the Guest or upon request by the Hotel.
3. Accommodation Charges shall be paid, even if the Guest voluntarily does not utilize the accommodation facilities provided for him/her by the Hotel which are at his/ her disposal.

## **LIABILITIES OF THE HOTEL**

### **Article 13.**

1. The Hotel shall compensate the Guest for damages if the Hotel has caused such damage to the Guest in the fulfillment or the non-fulfillment of the Accommodation Contract and/or related agreements. However, the same shall not apply in case where such damage has been caused due to reasons for which the Hotel is not liable.
2. The Hotel is has taken out Hotels and Inns liability insurance in the case that a fire, etc should happen.

## **HANDLING WHEN UNABLE TO PROVIDE CONTRACTED ROOMS**

### **Article 14.**

1. The Hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accommodation of the same standard elsewhere for the Guest insofar as practicable with the consent the Guest.
2. When arrangement of other accommodation can not be made notwithstanding the provision of the preceding Paragraphs the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancelation charges and the compensation fee shall be applied to reparations. However, when the Hotel cannot provide accommodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.

## **HANDLING OF DEPOSITED ARTICLES**

### **Article 15.**

1. The Hotel shall compensate the Guest for damages when loss, breakage or other damage is caused to the goods, cash or valuables deposited at the Front Desk by the Guest, except in the case when this has occurred due to causes of force majeure. However, for articles of which the kind and value are reported by the Guest, but were not declared before the incident, the Hotel shall compensate the Guest up to the maximum of 150,000 yen.
2. The Hotel shall compensate the Guest for damages when loss, breakage or other damage is caused, through intent or negligence on the part of the Hotel, to the goods, cash or valuables which are brought into the premises of the Hotel by the Guest, but are not deposited at the Front Desk. However, for articles of which the kind and value have not been reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest up to the maximum of 150,000 yen.

## **CUSTODY OF BAGGAGE AND/OR BELONGINGS OF THE GUEST**

### **Article 16.**

1. When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before his/her arrival, the Hotel shall be liable to keep it only in the case when such a request has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at the Front Desk at the time of his/her check-in.
2. When the baggage or belongings of the Guest is found after check-out and the ownership of the article is confirmed, the Hotel shall inform the owner of the article left and ask for further instructions. When no instruction is given to the Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, the Hotel shall relinquish it to the nearest police station within 7 days from the date of discovery.
3. The Hotel's liability in regard to the custody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraph shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 1 of the Preceding Article in the case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 2 of the same Article in the case of Paragraph 2.

## **LIABILITY IN REGARD TO PARKING**

### **Article 17.**

The Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot within the premises of the Hotel as it shall be regarded that the Hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not. However, the Hotel shall compensate the Guest for damages caused through intent or negligence on the part of the Hotel in regard to the management of the parking lot.

## **LIABILITY OF THE GUEST**

### **Article 18.**

The Guest shall compensate the Hotel for damages caused through intent or negligence on the part of the Guest.



## **ESCAPE CLAUSE**

### **Article 19.**

Regarding the use of online service at the Hotel, the use of which is made to be the Guest's own responsibility. In the case of any system failure that occurs during the use of online service, or if service has been interrupted because of any reasons, any damage to the Guest is the Guest's own and the Hotel shall not be liable for any damage caused thereby. When the Hotel judges an act is inappropriate to the use of the online system and damage occurs to the Hotel and to others, the Guest will compensate for the damage.

## **JURISDICTION AND PROPER LAW**

### **Article 20.**

Any disputes arising out of or related to the contracts for Accommodation shall be governed by and construed and enforced in accordance with, the laws of Japan applicable to contracts entered into and to be performed entirely within the Japanese court by which the Hotel is governed.

■ Attached Table No.1: Calculation method for Accommodation Charges, etc.

(Ref. Paragraph 1 of Article 2 and Paragraph 1 of Article 12)

Total amount be paid by the Guest

Accommodation Charge	(1) Basic Accommodation Charge(Room Charge or Room Charge + Breakfast fee)
Extra Charge	(2) Meals & Drinks and Other Expenses
Service charge	(3) ( (2) × 10%)
Tax	(4) Consumption Tax

Remarks: 1) When using extra beds, the Hotel shall charge for each unit used.

2) In case of a change to the tax law, the Hotel will follow the rule accordingly.

■ Attached Table No.2: Cancellation Charge. (Ref. Paragraph 2 of Article 6)

**Date when Cancellation of Contracts is Notified**

A Number of booking	Up to 14guests	From 15 up to 50 guests	From 51 up to 100 guests	More than 100 guests
No Show	100%	100%	100%	100%
Accommodation Day	80%	100%	100%	100%
1Day Prior to Accommodation Day	20%	50%	100%	100%
2Days Prior to Accommodation Day	...	30%	80%	100%
3Days Prior to Accommodation Day	...	30%	50%	100%
From 4Days Up to 7Days Prior to Accommodation Day	...	20%	50%	100%
8Days Prior to Accommodation Day	...	20%	30%	80%
9Days Prior to Accommodation Day	...	10%	30%	80%
From 10Days Up to 14Days Prior to Accommodation Day	...	...	30%	80%
From 15Days Up to 20Days Prior to Accommodation Day	...	...	20%	50%
From 21Days Up to 30Days Prior to Accommodation Day	...	...	10%	30%
More than 31Days Prior to Accommodation Day	...	...	...	20%

Remarks

1. The percentages signify the rate of cancellation charge to the Basic Accommodation Charges for the entire visit.
2. When the number of days contracted are shortened, cancellation charge for the first day shall be paid by the Guest regardless of the number of days shortened.
3. If a group booking (15 persons or more) is made and occupancy, if the cancellation is 10% of the number of people in the group booking, fraction will be counted on a whole number, there is no cancellation charge.

2018, July